

患者さんへ

「涙道閉塞に伴う非感染性角膜炎の臨床的特徴」について

1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、診療記録・画像検査・血液検査等の情報を用いて調査する研究です。

2. 研究について

【目的】 涙道閉塞に伴い眼表面の細菌叢が変化することで、自己免疫疾患類似の角膜炎が発症するが、まだ一般的によく知られていない。今回、早期診断の一助とするべく、その臨床像の特徴を明らかにする。

【対象】 涙道閉塞に伴い、自己免疫疾患類似の角膜炎を発症した患者さんで、2019年1月1日から2020年12月31日の間にJCHO 星ヶ丘医療センター眼科で治療を受けた方

【方法】

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：細隙灯顕微鏡所見、通常診療業務としての眼脂培養（血液寒天培地）記載結果、診断名、年齢、性別、治療経過、投薬内容、視力、分離菌、治療期間

【研究に用いる試料・情報の提供方法】

提供先：関西医科大学附属病院 提供方法：データ

【研究予定期間】 研究許可日 ～ 西暦2022年12月31日

【研究主催機関・研究代表者】 関西医科大学附属病院 准教授 佐々木 香る

【研究組織】

＜研究協力機関・研究責任者＞

永田眼科医院

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 副院長：豊川紀子

眼科部長：中坪弥生

3. プライバシーの保護

この研究で得られた情報を取りまとめるために、共同研究機関にあなたの情報を提供しますが、あなたを特定できる情報は記載しません。また、この研究結果は学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できないように配慮され、あなたのお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

5. 研究責任者への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく研究責任者に申し出てください。

担当（診療科・部署）：星ヶ丘医療センター 眼科

研究責任者（担当者）：中坪 弥生

連絡先電話番号：072-840-2641



この研究は関西医科大学附属病院の倫理審査委員会と当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、承認を得ています。